



◆ 製品寸法・質量

呼び名	公称直径 (d) mm	公称周長 (φ) cm	公称断面積 (S) cm ²	単位質量 kg/m	ふしの間隔 mm	ふしの高さ mm	リブの幅
							ふしのすき間の和の最大値 2 mm
D 10	9.53	3.0	0.713 3	0.560	6.7	0.4~0.8	7.5/2
D 13	12.7	4.0	1.267	0.995	8.9	0.5~1.0	10.0/2
D 16	15.9	5.0	1.986	1.56	11.1	0.7~1.4	12.5/2
D 19	19.1	6.0	2.865	2.25	13.4	1.0~2.0	15.0/2
D 22	22.2	7.0	3.871	3.04	15.5	1.1~2.2	17.5/2
D 25	25.4	8.0	5.067	3.98	17.8	1.3~2.6	20.0/2
D 29	28.6	9.0	6.424	5.04	20.0	1.4~2.8	22.5/2
D 32	31.8	10.0	7.942	6.23	22.3	1.6~3.2	25.0/2
D 35	34.9	11.0	9.566	7.51	24.4	1.7~3.4	27.5/2
D 38	38.1	12.0	11.40	8.95	26.7	1.9~3.8	30.0/2
D 41	41.3	13.0	13.40	10.5	28.9	2.1~4.2	32.5/2
D 51	50.8	16.0	20.27	15.9	35.6	2.5~5.0	40.0/2

◆ 化学成分

oniconの化学成分はJIS G 3112のSD295A, B, SD345, SD390, SD490の規格を十分満足するよう配合設計されています。

種類	化 学 成 分 (%)						特殊成分
	C	Si	Mn	P	S	C+Mn/6	
SD295A	—	—	—	0.050以下	0.050以下	—	—
SD295B	0.27以下	0.55以下	1.50以下	0.040以下	0.040以下	—	—
SD345	0.27以下	0.55以下	1.60以下	0.040以下	0.040以下	0.50以下	Nb又はV添加
SD390	0.29以下	0.55以下	1.80以下	0.040以下	0.040以下	0.55以下	Nb又はV添加
SD490	0.32以下	0.55以下	1.80以下	0.040以下	0.040以下	0.60以下	Nb又はV添加

(以下、国土交通大臣認定)

OSD590A	0.32以下	0.40以下	1.30以下	0.030以下	0.030以下	—	Nb又はV添加
OSD590B	0.32以下	0.40以下	1.30以下	0.030以下	0.030以下	—	Nb又はV添加
OSD685A	0.35以下	0.40以下	1.40以下	0.030以下	0.030以下	—	Nb又はV添加

◆ 機械的性質

oniconの機械的性質（降伏点・引張強さ・伸び）は全てJIS G 3112の規格を十分満足しております。又、曲げ特性も良好です。

種類	引 張 試 験				曲 げ 試 験 (曲げ試験を行なった場合、 その外側にき裂を生じてはならない)	
	降伏点又は耐力 (N/mm ²)	引張強さ (N/mm ²)	試験片	伸び (%)	曲げ角度	内側半径
SD295A	295以上	440~600	2号に準じるもの	16以上	180°	D16以下 公称直径の1.5倍 D16を超えるもの 2倍
			14A号に準じるもの	17以上		
SD295B	295~390	440以上	2号に準じるもの	16以上	180°	D16以下 公称直径の1.5倍 D16を超えるもの 2倍
			14A号に準じるもの	17以上		
SD345	345~440	490以上	2号に準じるもの	18以上	180°	D16以下 公称直径の1.5倍 D16を超えD41以下 2倍 D51 2.5倍
			14A号に準じるもの	19以上		
SD390	390~510	560以上	2号に準じるもの	16以上	180°	公称直径の2.5倍
			14A号に準じるもの	17以上		
SD490	490~625	620以上	2号に準じるもの	12以上	90°	D25以下 公称直径の2.5倍 D25を超えるもの 3倍
			14A号に準じるもの	13以上		

(以下、国土交通大臣認定)

OSD590A	590~678	694~870	14A号に準じるもの	10以上	90°	公称直径の2倍
OSD590B	590~649	737~850	14A号に準じるもの	10以上	90°	公称直径の2倍
OSD685A	685~785	810~1100	3号に準じるもの(注)	10以上	90°	公称直径の2倍

onicon 異形棒鋼 (SD295A~SD490) の寸法が呼び名D32を超えるものについては、呼び名3を増すごとに上表の伸びの値からそれぞれ2減する。ただし減する限度は4とする。

(注) JIS Z 2201の改正に伴い3号試験片は廃止となったため、14A号試験片を用いる。